

## 新潟県企業短期経済観測調査の概要

(業況感)

● 業況判断D.I.は、「良い」超幅が拡大。

—— 製造業、非製造業ともに「良い」超幅が拡大した。

—— 先行きについては、「良い」超幅が縮小する見通しである。

▽主な業種別の変化要因

		業種	主な要因
製造業	改善	金属製品、食料品、はん用・生産用・業務用機械、繊維、木材・木製品	需要増加 価格転嫁の進捗
	悪化	鉄鋼、輸送用機械	需要減少
非製造業	改善	建設、対個人サービス、卸売、不動産、情報通信	価格転嫁の進捗 需要増加
	悪化	小売、運輸・郵便、宿泊・飲食サービス	コストアップによる収益悪化 値上げによる価格競争力の低下

(事業計画)

● 2025 年度は、売上高、経常利益ともに前年を上回る計画である。

—— 経常利益は、製造業、非製造業ともに、価格転嫁の進捗などから、増益計画となっている。

● 2025 年度の設備投資は、前年を上回る計画である。

—— 製造業は、能増投資などから、前年を上回る計画である。非製造業は前年の大型投資の剥落などから、前年を下回る計画である。

以 上